

議事録要旨

会 議 名	第 7 回ブランド専門部会
開催日時	平成 28 年 11 月 9 日（水）19：30～21：30
開催場所	あわら市役所 102 会議室
出席者 （敬称略）	<p>【部会員（10名）】 福井工業大学 / 下川勇（准教授）、市民 / 五十嵐平、奥中秀尚、笹岡太久磨、江畑将亨、あわら市 / 藤田由紀、松本智美、西田浩也、中島綾一、堀川由貴</p> <p>【オブザーバー（3名）】 大広 / 菱田、うたみな / 山中、大広北陸 / 渡辺（記）</p> <p>【事務局（2名）】 あわら市総務部政策課 / 山口功治（課長補佐）、赤神貴幸（主査）</p>
欠席者 （敬称略）	<p>【部会員（1名）】 市民 / 吉田知奈、</p>
協議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1.スローガンについて 2.ステートメントについて 3.今後のスケジュール
会議内容 の要旨	<p>進行：事務局</p> <p>開会の挨拶（部会長） 前回の部会では、市民の参加は私だけだった。本日は市民の委員の方の出席率もよいので、スローガン・ステートメントの選考について、後悔のないようにご意見をいただきたい。</p> <p>1.スローガンについて 進行：オブザーバー 前回からスローガン全 16 案を検討してきた。 その中で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さりげなく、すごく贅沢。 ・日本が忘れてた、田舎の贅沢。 ・あわら、ふるさと贅沢。 ・あぁ、あわらな贅沢。 ・あぁ～、あわら贅沢。 <p>が部会として協議を行い、候補案として残したものである。 その中で前回部会にていただいた意見を集約したが、</p> <p style="padding-left: 2em;">「あわら贅沢。」という言葉が印象に残った。</p> <p style="padding-left: 2em;">「あぁ」も要らないという意見があるものの、あぁ～の「～」は、温泉要素が強いので意見が割れた。</p>

議事録要旨

「贅沢」は漢字 格好はいい。 オブザーバーの意見に賛同多数。

「地名」・「贅沢」は入れた案がしっくりくる、賛同多数。

最終的には、「あわら贅沢」という言葉に、細かいアレンジを加えた案で最終検討したい、とのことだったので、本日はその意見を受けて、オブザーバーより6案を紹介する。

オブザーバー：

基本的には地名と贅沢というキーワードの掛け合わせで複数検討を行った。シンプルで分かりやすいコピーに仕上がっていると思う。

- A あわら贅沢。
- B あぁ、あわら贅沢。
- C なるほど、あわら贅沢。
- D あわら贅沢、極めよう。
- E あわらしい贅沢。
- F あわらな贅沢。

【意見交換】

事務局：B案。「あぁ」に含みが出る。ポスターなどアウトプットやあとの展開等にうまくはまるかと思う。

部会員：字面的に良く、想像が付きやすいB案。

事務局：B案。「あぁ」に自分の抱いていたイメージに合う。ストーリーを考えても繋がっていきそう。

部会員：B案。アウトプットの際に広がりが見える。C案も気になる。

部会員：B案。「あぁ」が今までの議論がまとまった、納得できる。

部会員：B案。字面的にも

部会員：B案。

部会員：F案。B案も気になる

部会員：B案またはA案。シンプルなのがよい。

部会員：B案。D案はカニともマッチングしそう。

部会長：B案。

部会員：難しいが本音はF案。「な」に奥行きを感じる。「それは」「これは」などを付けた方がわかりやすい。

オブザーバー：A案。「結の故郷」など商品展開を考えるとシンプルがよい。ポスターは「あぁ」が入ってもよいと思う。

オブザーバー：A案とB案。その場の使い分けでよいかと。F案は言葉で工夫しているので個人的に好き。大企業の広告展開で一気に大量に発信するならば。

協議の結果、「**B案：あぁ、あわら贅沢。**」に決定。

議事録要旨

2.ステートメントについて

オブザーバー：

最初にお出した案が一番よいとのことで、再度読み上げ。

A案

どこまでも広がる稲穂、ゆっくりと地平線に夕陽がしずむ。

日本海を渡ってきた風に、のんびりと風車がまわる。

おもえば「贅沢」な景色かもしれない。

食卓にはいつも、海の幸、山の幸、里のめぐみ。

こんやのお風呂は、温泉にしようかな。

これって「贅沢」な暮らしかもしれない。

おはよう。いい天気やの。いってらっしゃい、気をつけて。

みんなが声をかけあって、みんながみんなを思いあっている。

これがあわらの普通で「ふだん」だけど、

よそから見たらとても豊かで「贅沢」かもしれない。

市内のみなさん、見つめ直してみてください。

市外のみなさん、どうぞ来てみて体感してみてください。

ここはあわら市、幸福な福井県にあるちょっと贅沢なまちです。

前回の修正依頼点

一段落目

1. 2行目)「日本海」も捨てがたいが、北潟湖をイメージする「湖」を入れた案がみたい。
2. 1行目)「地平線」に変わる案。実際に地平線に沈むところはないので、違和感をもつ。
3. 田んぼに沈むや、大地・田園を、などを使った代替案をお願いしたい。

四段落目

1. 内容は同じで、言葉のニュアンスが違う案を考えてみてほしい。比較検討したい。「市内・市外」削除案をみたい。

< 修正案 >

B案

どこまでも広がる田園のむこう、ゆっくりと夕陽がしずむ。

湖を吹きぬけてゆく風に、のんびり風車がまわっている。

議事録要旨

おもえば「贅沢」な景色かもしれない。

食卓にはいつも、海の幸、山の幸、里のめぐみ。

こんやお風呂は、温泉にしようかな。

これって「贅沢」な暮らしかもしれない。

おはよう。いい天気やの。いってらっしゃい、気をつけて。

みんなが声をかけあって、みんながみんなを思いあっている。

これがあわらの普通で「ふだん」だけど、

よそから見たらとても豊かで「贅沢」かもしれない。

私たちはそんな、あわらしい豊かさを探して磨いています。

そして市外へ、県外へ、海外へ、ますます発信していきます。

幸福な福井県でちょっと贅沢なまちづくり。

ようこそ、あわら市へ。

オブザーバー：

市民の人々が何をしたらよいのか、アクションを喚起するものに。

4段落目はもとの案のほうがよい気もするので、検討願いたい。

ブラッシュアップして完成させたい。

【意見交換】

事務局：元案がよいと思う。4段落目は市内をとる。市外は「そして」に。一段落目はB案がよい。

部会員：3段落まではB案。4段落はA案。

事務局：2行目の修正は意味があるか分からない。「まわっている」が文章のリズムとして嫌だなと思う。4段落はA案だが「市内・市外」がひっかかる。あわらのみなさん、全国のみなさん、くらいがよい。

部会員：1段落目はA案。基本的にA案がよいが、4段落目のB案の「ようこそ」はよい。

部会員：3段落目まではB案。2段落目の「温泉にしようかな」はニュアンスが違う気がする。「よし、行こう！」ではなく、ついでに行く感じ。4段落目はA案で、「ちょっと」をとりたい。

部会員：3段落目まではB案。湖は固有名詞でもよいかと思った。風呂は、温泉に入る人は結構いる。書き方もあるけど、問題ないかと思う。

部会員：A案もよかったがB案で。日本海、湖の違いはあるがどちらも好き。「まわ

議事録要旨

る」が好き。4段落目はA案。市内・市外は取ってもよい。

部会員：3段落目までA案。田園の向こうに、のんびりと風車が回る、でもよいかと。4段落目はA案。

部会員：1段落目はB案。4段落目はA案。

部会員：今夜のお風呂、が気になる。4段落目はA案。市内・市外はなくてもよいと思う。見直してください、という言い方が気になる。B案の「ようこそ」がよい。

部会長：A案の方が完成度が高い。地平線をとればよいかと思う。日本海の方がスケールを感じる。4段落目はA案。市内・市外は不要。

部会員：A案は一步引いている、B案は近づいている。B案で市民が「田園」と言うか、「田んぼ」ではないか。「しずむ」を「しずんでいく」、「吹き抜けていく」に「のんびり」が合わない。温泉も気になる、「今夜は温泉にはいろいろかな」ではないか。「見つめ直してみてください」は（言い方が）キツイと思う。B案の方が市民には分かるのではないかと。

オブザーバー：地平線は第一回の部会で聞いて感動したが、難しいので「田園のむこう」で。日本海の方がスケールを感じるのでよい。温泉も日常に合わせた言い回しがよい。

部会員：気張って入るものではない。

部会員：温泉はセントピアあわら（大衆浴場・銭湯）のイメージ

オブザーバー：風呂が温泉だけでなく、日常で入れるのか。

オブザーバー：温泉が身近にあるのをアピールしたい

部会員：今夜は温泉に入ってこようかな、くらのニュアンス

事務局：温泉に行こうかな、では。

オブザーバー：身近感がなくなる。

部会員：戦略会議での指摘はなかった。逆にこれくらいでいいかも。

オブザーバー：あわら贅沢の具体例としてこのくらいのモノでもよいかと。

部会員：湖があるのが資産かと。

オブザーバー：1段落目から固有名詞が出てくるのはどうかと。4段落目はA案を推したい。みなさん、探してみてください。そして、どうぞ感じてみてください。どうか。

部会員：3段落目までは市民なら分かる。4段落目の「探してみてください」は気付きを喚起できるのでよいと思う。温泉の部分も議論したら、元のA案でもよいかと思ってきた。言いたかったのは、風呂は温泉ではなく、風呂に入り近くに温泉に行く、という意味である。

部会員：今夜のお風呂は、どこの温泉にしようかな。ではどうでしょうか。

出席者全員一致で納得。

議事録要旨

最終案

どこまでも広がる田園のむこうに、ゆっくりと夕陽がしずむ。
日本海を渡ってきた風に、のんびりと風車がまわる。
あぁ、おもえば「贅沢」な景色かもしれない。

食卓にはいつも、海の幸、山の幸、里のめぐみ。
こんやのお風呂は、どこの温泉にしようかな。
あぁ、これって「贅沢」な暮らしかもしれない。

おはよう。いい天気やの。いってらっしゃい、気をつけて。
みんなが声をかけあって、みんながみんなを思いあっている。
これがあわらの普通で「ふだん」だけど、
よそから見たらとても豊かで「贅沢」かもしれない。

みなさん、探してみてください。
そして、どうぞ感じてみてください。
ここはあわら市、幸福な福井県にあるちょっと贅沢なまちです。

に決定。

3.今後のスケジュール

事務局：本日決定させていただいた最終案で、11月11日開催のあわら市地域ブランド戦略会議に諮りたい。もう一方の部会で推進している「芦原温泉駅周辺将来デザイン市民投票」を11月27日に開催する。是非、まわりの方々にお声掛けいただきPRと告知をお願いしたい。連携できれば、このブランドスローガン、ステートメントの発表も含めたいと思う。

事務局：芦原温泉駅周辺整備基本計画改定委員会から、JR側、鉄道運輸機構へのコンセプト提案だが、「贅の駅」になりそう。

事務局：11月中にもう一度部会を開催し、ロゴマーク募集の具体的な内容の検討や発信手法の検討を行いたいと思います。

部会長挨拶：

本日はとても良い議論が出来た。部会の総意もまとも安心した。11月11日のブランド戦略会議で承認いただけるように頑張りたい。今後ともよろしくお願ひしたい。

以上